

# ふくろうの会だより

## 第1回 地域保全に関する代表者会議（ふくろうの会代表者会議） 報告

日頃より、東野幌小学校の児童の登下校を見守っていただき、心より感謝申し上げます。先日開催された「第1回 地域保全に関する代表者会議」の内容を整理し、地域の皆様と共有いたします。今年度も、「地域とともにある学校づくり」を大切にしていきたいと考えます。そのため、地域ボランティアの皆様の活動を学校職員や児童にもしっかり伝え、感謝の気持ちを持って連携を深めてまいります。

### 1. 子どもたちの様子と見守り活動

- ◆元気な挨拶： 地域の方に「いつもありがとうございます」と感謝の言葉を伝える児童の姿が報告され、温かい交流が生まれています。
- ◆安全への課題： 一方で、自転車に乗りながらスマートフォンを操作する児童が見受けられるとの指摘がありました。学校でも指導しますが、地域での声掛けも引き続きお願いいたします。



### 2. 交通安全についてのお願い

学校周辺の安全確保について、以下の点が話し合われました。

- ◆学校前のスピード超過： 学校前は30km制限ですが、スピードを出す車が多く危険です。
- ◆送迎車の路上駐車： 登下校時に学校付近で停車する車が、後続車とのトラブルや児童の死角を作る原因となっています。路上駐車を控えるよう、保護者の皆様へのご協力をお願いしています。
- ◆信号機・規制の要望： 南大通りの開通を見据え、自治会と連携して信号機の設置や速度規制（50km制限の実施など）を警察や市に粘り強く要望しています。

### 3. 学校からの重要なお知らせ・依頼

- ◆連絡アプリ「テトル (tetoru)」の登録： 緊急連絡（臨時休校など）や行事情報をリアルタイムで共有するため、ボランティアの皆様にもアプリの登録をお願いしています。操作が不安な方は、学校で登録のお手伝いも可能です。
- ◆活動者名簿の作成： どのような方が、どこで子どもたちを見守ってくださっているかを把握するため、名簿作成への協力をお願いしています。皆様の活動を学校として正しく理解し、次代へ引き継いでいくための大切な資料となります。

今後とも、地域の宝、「まちの主角」である子どもたちの安全を守るため、お力添えをよろしくお願いいたします。（第2回の地域保善に関する代表者は11月か12月の予定です。）

「ふくろうの会」は、かつて地域に不審者が出没するなどしたため、子どもたちが安心して生活できるよう、保護者有志が声を掛け合い、平成13年6月に活動を開始しました。その後、各自治会が独自に安全指導やパトロールを始め、子どもたちが安心して過ごせる地域づくりが加速しました。

平成22年度には、PTA組織を改革し、PTA会員全員が「ふくろうの会」として活動を行うこととなりました。今年度も「自分たちの子どもが安心して生活していけるよう見守っていこう」という本来の主旨を大切にしながら、ふくろうの日、交通安全指導日（割当による見守り）の活動をはじめ、自主的なボランティア活動等につきましても、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

今年度のふくろうの会  
(安全指導強化日)

4/22	5/27	6/24	7/22	8/26	9/24	10/28
11/25	12/23	1/27	2/24	3/23		